

## むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 大塚 洋志

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2026年3月分】

### 1. 実施した活動の概要・状況

3月には19日に下北文化会館にて1年間の活動を報告する「むつ市地域おこし協力隊&集落支援員活動報告会」を開き、市民の皆さまに我々の今年度の活動を周知した。また、29日に Reborn かわうち実行委員会が主催した「夢灯り作りワークショップ」にも関わらせて頂き、40名以上の方にお越しいただく事が出来た。来月からは新年度という事で、新たな心構えで最後の年度の活動を始めていきたい。

（主な活動）

#### ◇3月19日（木） むつ市地域おこし協力隊&集落支援員活動報告会

2025年度の活動についての報告会を行った。昨年取り組んだ紙漉き体験については試験的及び実際のイベント内で制作された紙を持ち込んで、画像だけではないすぐ目の前にある成果を用意、シュノーケリング体験についての発表では開催当日の映像を発表内に盛り込み現地の音や環境をその場で再現する事で、それぞれの体験で実際にどのような事があったか、あるいは何が出来たかを言葉や資料だけでなく感覚的に伝わる様に心掛けた。この会で来年度の心意気や目指す目的を周知したことで、我々の活動により多くの人が関心をもつきっかけになった。



【発表中の大塚】



【会場にて】

### ◇3月29日（日） 夢灯り作りワークショップ

ライトアップフェスやスノーライトフェスで飾られる夢灯りの制作を体験出来たり、館内でホットサンドやボードゲームを楽しむことが出来るブースが用意されたワークショップが体験館内で行われた。私は夢灯り制作体験のブースにて制作のアドバイスや補助などを担当した。制作の補助を行いながら街の方々からお話を伺い、我々の活動に関する意見や地域の昔の話、地域の現状といった生の声を聞く事が出来た。イベント全体では、最終的に40名を超える方がワークショップにお越しになられた。



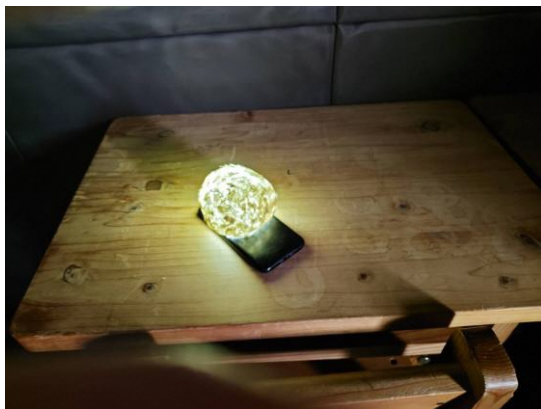
【開催中の館内の様子】



【夢灯り制作中】

### ◇来年度企画資料作成

2025年度に行った紙漉き、シュノーケリングの企画を発展させた来年度の企画の準備を行っていた。現在は各企画の公報の準備や開催地の候補調査、収支予算計算を行っている。紙漉き体験は市内各所での開催及びイラストを描きこむ以外の新たな体験の実装、シュノーケリング体験は新しい遊泳ポイントの開拓と陸奥湾の魅力の発信を目指していく。双方の体験は詳細な内容の設計を行った後に近日中の情報公開及び募集開始を目指している。



【工作体験の試作と試験】

### 2. 翌月（4月）の活動予定

- 5日（日） 大畑桜ロード清掃
- 7日（火） 紙漉き体験で利用させていただく予定の施設に連絡
- 10日（金） シュノーケリング体験で利用する予定の海域の管理者に連絡
- 中旬～下旬 紙漉き体験及びシュノーケリングの会場利用に関する打ち合わせ、現地の確認
- 19日（日） 牛の首農村公園清掃
- 25日（土） ～はらぺこ貝殻展開始